知ることから始まる、まちづくりへの一歩

弟子屈町議会だより

令和８年第３回定例会

（2026年９月７日～９月９日）

Vol 120



topic_01

補正予算決定
歯科医師誘致・
子育て世帯生活支援事業

topic_02

町民の声を町政へ
一般質問

topic_03

令和7年度
決算認定の審査について

目　次

P１　表紙
P２～　補正予算・総括質疑
P４～　一般質問
P６～　令和８年第３回定例会のあらまし（可決された議案）
P７　第５回臨時会
P８～　決算認定（審査意見）
P10　議会の動き

決まりました

弟子屈町議会 YouTube

補正予算内容

令和８年度弟子屈町各会計補正予算

区分 / 会計名	補　正　前	補　正　額	補　正　後
一　般　会　計	217億2,716万５千円	１億3,528万０千円	218億6,244万５千円
介護保険特別会計	９億6,567万８千円	4,672万３千円	10億1,240万１千円
下水道事業会計	３億4,355万２千円	△1,409万３千円	３億2,945万９千円

議員による質疑

ごみ問題（ごみ袋のサイズ）について
（三上委員）

Q 単身世帯が増加している中、現状の15リットルよりも小さいごみ袋を導入することは可能か。

A 過去に小さいサイズへの要望があったこともあり、近隣市町村の状況や人口・世帯比率の推移を見極めながら将来的に検討していく。

（環境生活課）

夏休みの小中学生向け居場所開設について
（板垣委員）

Q 利用状況や高校生アルバイトの採用状況、来年度の継続について伺いたい。

A 弟子屈での利用は１名にとどまったが、高校生アルバイトは全日程で採用できた。告知不足や放課後児童クラブとの併用などが要因であり、今後の継続はニーズをしっかり把握して検討していく。

（健康こども課）

特定地域づくり事業協同組合の設立に向けた動き
（川上委員）

Q 設立準備という形で今年度予算が計上されているが、現在の状況と課題認識、スケジュールについて伺いたい。

A 今年度中の組合設立を目指している。まずは商工会を後方支援として、10月頃に地域の事業者に向けて制度説明や勉強会を始め、各関連団体とも密な打ち合わせを行って進めていく予定。

（観光商工課）

地域おこし協力隊について
（鈴木委員）

Q 協力隊の募集について、他町のように幅広く積極的に行うべきではないか。

A 農業の担い手や保健師などの募集を行っており、決して消極的なわけではない。新しい制度も活用し、起業や地元定住につながるよう進めていく。

（まちづくり政策課）

令和8年度 補正予算が

子育て世帯生活支援事業

物価高騰の影響を強く受けている子育て世帯に対し、児童手当の上乗せ給付として子ども１人当たり１万円を世帯主へ支給します。

事業の概要

・対 象 者：０～18歳の全ての子ども（高校生世代を含む）で、所得制限はなし。対象者数は696人見込。
・手続方法：申請は不要。児童手当の受給口座へ自動で振り込み。

財源内訳

●国……652万２千円
●町債、そのほか……　０円
●一般財源……　73万８千円

（担当課：健康こども課）

歯科医師招聘委託業務

町内の歯科診療体制を維持・強化するため、新たに歯科診療所を開設または承継していただける意欲ある歯科医師およびスタッフ（歯科衛生士等）を招聘します。

業務の概要

公募型プロポーザルにより専門事業者を選定し、以下の業務を実施。
⑴招聘・評価：医師・スタッフの探索や適正評価。
⑵採 用 支 援：候補者との交渉や医療ユニットの構築。
⑶伴 走 支 援：着任後の経営モニタリングや、医師・家族の生活環境調整など。

財源内訳

●国……　０円
●町債、そのほか…1,280万円
●一般財源……　49万７千円

（担当課：健康こども課）

予算特別委員会

グリーンデスティネーションズアワードについて （萩原委員）

Q 国際認証機関から金賞を受賞した意味や評価された取組、そして町民へのフィードバックについて伺いたい。

A 行政と地域住民が協働して取り組んできた観光地マネジメントが高く評価された。まずは広報や公式YouTubeで受賞の背景などを伝え、次年度以降はわかりやすい成果として見える化していきたい。（観光商工課）

弟子屈エコパスポートについて （三上委員）

Q 今年度の利用者数と傾向、今後の継続について伺いたい。

A 速報値で一般利用者は119名、町民向け無料パスの利用は33名だった。利用者は年々減少傾向にあり、レンタカー利用が増えていると考えられるため、統計を取りながら事業継続について検証していく。（環境生活課）

防災情報と避難所体制について （板垣委員）

Q ホームページ上の古い避難所情報の更新状況と、避難所に来られない車中泊等の方への対応について伺いたい。

A 古い情報は早急に新しいものに差し替え、気象情報等との整合性をとる。避難所に来られない方に対しては、福祉避難所への搬送など状況を見て判断し、災害関連死が発生しないよう丁寧に整理して対応していく。（総務課）

複合施設のランニングコスト試算について （板垣委員）

Q 複合施設の運用開始後の指定管理料の試算状況について伺いたい。

A 物価上昇や人件費高騰等により当初の指定管理料では運営が行えないため、現在運営サイドで再算定を行っており、近いうちにお知らせする予定である。

（まちづくり政策課地域振興担当）

町民の声を町政へ 一般質問

弟子屈町議会 YouTube

板垣　牧 議員



人口減少における持続可能なまちづくりについて

▼観光を充実させることで人口減を食い止めたい

Q 人口減少が進むなか、総合計画で示してきた人口の予想と実際のデータに大きな乖離が生じている。現状の受け止めとデータに基づいた分析や政策の見直しについての考えを伺う。また、人口減少対策と同時進行で人口が減ってしまった場合の町の体制についても考えていかなければならないが、未来世代への責任をどのように考えているか。

A（町長答弁）人口減少の大きな原因は観光の衰退と考えている。

もう一つの基幹産業である農業の一次産品を二次加工して販売する等を行い、観光を充実させることで人口増を見込めるポテンシャルが弟子屈町にはある。福祉・医療に関しては他町より充実していると思っているので、今後も安心、安全を守っていきたい。子育て環境については更なる充実をはかりたい。また、お金をしっかり回す流れを作らないと経済は成り立たない。公共事業でお金を動かして、それがどう民間に生かされるかを、数字だけではなくしっかりやらなくてはいけないと考えていることから、現在行なっている様々な事業（川湯再構築等）を進めて行く。人口が減ってしまった場合については、医療等を町のみで賄うのではなく、他市町村と連携して広域で体制を作れるようにしていきたい。

Question & Answer

弟子屈町議会 YouTube

三上　務 議員



今後の地域ケア（医療・介護）について

▼2040年を見据えた地域ケアのあり方を検討

Q 団塊ジュニア世代が高齢者となる2040年を見据え、今後の地域ケアサービス（医療・介護）について次の４点を伺う。①摩周厚生病院での医療確保や医師不足、また、医療施設の新設について伺う。②摩周厚生病院への今後の支援について伺う。③介護施設の利用者が今後定員を下回る場合、施設の再編や再整備を考えるか。④介護施設などの今後の取り組みとして「小規模・地域共生ホーム型ＣＣＲＣ」についてどう考えるか。

A（町長答弁）①摩周厚生病院の外来集中を解決するため「地域医療体制構築多職種ユニット招聘支援業務」に着手し、地域医療に興味・関心を持つ医師との面談を予定し、また、歯科医師招聘にも取り組んでいる。②摩周厚生病院は地域医療の要でもあり今後とも支援していく。また、運営支援や最新医療機器の導入・更新の財政支援も継続していく。③2040年度時点では「介護サービス量」は現状と変わらないが、今後介護人材不足などによる介護サービスのあり方などを検討していく。④ＣＣＲＣとは高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし多世代交流や地域づくりにも繋がる構想であり、本町の情勢や地域の要望、時代のニーズを踏まえ、将来の地域ケアのあり方として検討していく。

弟子屈町議会
YouTube

Question & Answer



武山秀樹 議員

JR北海道による美留和駅廃止論について
▼地域と連携し駅運営を引き継ぐ協議・準備を進める

Q 弟子屈町の釧網本線存続への積極的な活動は存続を推進する町民にとって心強い限りである。ＪＲ北海道の路線存続に向けた経営改善の取り組みも10年目に入り、国からの抜本的な改善策が求められている。経営改善策に無人駅の廃止があるが、弟子屈においては、美留和駅の廃止が懸念される。美留和駅存続の将来に向けた取扱いについて弟子屈町の考えを伺う。

A 町長答弁

美留和駅の廃止は美留和地区の衰退に拍車をかけ、定住環境の悪化につながることが懸念される。実情を踏まえ地域交通の維持・確保を強く働きかける。自然体験や歩く観光（ロングトレイル）への関心が高まる中、美留和駅を起点とした周遊観光は、地域の魅力発信や来訪者の増加、交流・関係人口拡大にもつながる可能性を秘める駅である。また、地域住民の駅を守る様々な取り組みは評価するものであり地域生活を支える基盤でもある。仮にＪＲ北海道が美留和駅廃止を決定した場合には、自治会をはじめとする地域住民や関係団体と連携を図り、まちの財政状況を念頭に美留和駅を残すために円滑に駅の運営を引継ぎ、持続可能な拠点として活用できるよう協議・準備を進める。

武山秀樹 議員

高齢者世帯を対象とする「エアコン設置助成金制度」の検討について
▼支援率や限度額の見直し、公住入居者を含む制度を調査検討する

Q 熱中症による死亡者数は環境省の資料によると８割が65歳以上とされている。熱中症予防対策においてエアコンの設置が有効とされるが、エアコンの設置には15万円以上かかる事から、自費による設置には消極的である。公営住宅入居者を見ると設置率は１割にも満たないと考える。70歳以上の高齢者世帯または低所得者世帯、障がいを抱えた方のいる世帯に「エアコン設置費用７割を助成する制度」の導入によりエアコン設置比率を上げ、熱中症対策を実行する事が重要と考えるが所見を伺う。

A 町長答弁

高齢者世帯におけるエアコン設置の重要性は本町としても認識している。エアコン新規設置には本体費用に加え工事費も必要となるため、自己負担が重たくなっている状況である。また公営住宅のエアコン設置において入居者は制度の対象外となる。「70歳以上の高齢者世帯」に特化したエアコン設置費用助成制度ではなく、本町が推進する「住宅建設促進事業」の活用により負担軽減を図ることが現実的であると考える。物価高騰による負担増への対応として、支給率や限度額の見直しの必要性、また公営住宅入居者を含めた制度のあり方について、他自治体の取り組みも参考に調査検討する。

令和８年 第３回定例会のあらまし

９月７日 招集の第３回定例会は、４日間の会期を定めて開催された。町からは単行議案３件、補正予算３件、決算認定７件、人事案件２件、報告２件が、議会からは意見書案１件がそれぞれ提出され、審議の結果、可決、認定、同意、および報告済となりました。また、一般質問では３人の議員から４項目の質問があり、町政に対する提言など活発な議論が交わされました。

弟子屈町議会 YouTube

可決された単行議案



■弟子屈町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について

（報告第69号）

コンビニエンスストア等での証明書等の自動交付にて印鑑登録証明書の交付を受ける際に必要な本人確認手段に「特定在留カード」および「特定特別永住者証明書」を追加するため所要の改正を行うもの。

※「特定在留カード」「特定特別永住者証明書」：外国籍住民が所持する「在留カード」「特別永住者証明書」をマイナンバーカードの機能と一体化。

■弟子屈町子育て支援センター設置条例の制定について

（報告第70号）

子育て支援センターの新築移転に伴い、条例を制定するもの。

■弟子屈町こども支援センター設置条例の一部を改正する条例の制定について

（報告第71号）

子育て支援センターの新築移転に伴い、こども支援センター内に設置されていた子育て支援センターに関する内容を削除するために改正するもの。

○人事案件○

■固定資産評価審査委員の選任について

（議案第75号）

任期満了に伴い、地方税法第423条第３項の規定により提案され同意。

・氏名／筒井　弘視 氏

■弟子屈町教育委員会委員の任命について

（議案第76号）

任期満了に伴い、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第４条第２項の規定により提案され同意。

・氏名／金井　秀明 氏

○意 見 書○

下記意見書案が会議規則第13条の規定により提出され、原案のとおり可決された。

９月30日付で衆・参両院議長及び関係大臣宛に提出した。

■国土強靭化に資する社会資本整備に関する意見書について（意見書案第２号）

提出者／武山　秀樹 議員　　賛成者／大道　賞二 議員

令和８年

第５回臨時会

（令和８年７月16日）

令和８年第５回臨時会が開催され、単行議案２件、補正予算１件の議案を審査の上、原案どおり可決し閉会した。

単行議案

川湯駅前団地公営住宅２号棟建築主体工事請負契約について（議案第66号）

指名競争入札に付した次の工事について、工事請負契約を締結するため議会の議決を求めるもの。

- 契約の目的／川湯駅前団地公営住宅２号棟建築主体工事
- 工事の場所／弟子屈町川湯駅前１丁目
- 契約の金額／１億２，２７８万２，０００円
- 契約の相手方／ホクセイ・熊谷 特定建設工事共同企業体
- 工期／契約締結の翌日から２１０日間



財産の取得について（議案第67号）

○指名競争入札に付した次の財産について、売買契約を締結するため議会の議決を求めるもの。

- 契約の目的／財産の取得（13トン級除雪ドーザ）
- 納入場所／弟子屈町美里３丁目４７５番地（弟子屈町除雪センター）
- 取得価格／２，７２８万円
- 契約の相手方／コマツ道東株式会社 釧路支店
- 納入期限／令和９年３月17日



補正予算

令和８年度弟子屈町一般会計補正予算について（第３号）（議案第68号）

歳入歳出予算にそれぞれ３千１２８万２千円を追加し、総額を２１７億２千７１６万５千円とした。主なものでは、夏季休業期間中の子供たちの生活支援強化事業や町営牧場のＰＣＢ廃棄物処理及び電気設備改修事業、跡佐登67線配水管改良工事、語学指導助手用の公用車購入などの費用を計上。



▶令和８年度 弟子屈町一般会計補正予算

区分 / 会計名	補正前	補正額	補正後
一般会計	216億9,588万3千円	3,128万2千円	217億2,716万5千円

【お詫び】第５回臨時会は、録画機器不具合により映像配信が出来ませんでした。深くお詫び申し上げます。

行われました

決算認定とは、町が前年度に使った予算（税金）が、法令や計画通りに適正かつ効率的に執行されたかどうかを、議会が審査・確認して認定する手続きです。 議会は事業の成果や課題を評価し、その結果は次年度以降の予算編成や町の政策改善に活かされます。行政の責任を明確にする重要な役割を担います。

• 事業の成果が出たか

お金を使った結果、住民にどんな効果があったのか。

• 町の財政は健全か

借金が増えすぎていないか、基金はどうなっているかなど。

弟子屈町議会 YouTube

決算の全体概要について

【一般会計】

①町民の移動需要と公共交通網のコストを分析し、交通インフラ構築を求める。

②特色のある高校づくりの対応に向け、継続的に取り組むことを望む。

③GISデータやＪクレジット制度を活用し、森林情報の集積と充実を図ることを望む。

各課の個別審査の様子は議会配信をご覧ください⇨

弟子屈町議会 YouTube

【保育士などの待遇・職場環境改善】

人員体制や待遇改善、職場環境づくりは令和７年度でどのように進んだのか

【設備投資補助金（企業振興調整金）の実績】

エントリー数や交付決定件数、対象となった事業はどんな業種だったか

【老人ホーム倖和園について】

令和７年度時点での入所待機者数は何名か

【ふるさと納税の実績詳細】

令和７年度の寄付件数、返礼品数、人気の品目、平均単価、高額寄付の動きはどうか

令和７年度 決算認定が

◆そもそも決算認定とは？⇨

＜決算認定の審査のポイント＞

・予算どおり使われたか

議会で決めた予算が、予定どおり執行されたか。

・ムダな支出がなかったか

不必要な事業や、高すぎる支出がなかったか。

決算審査特別委員会を通して、以下の審査意見が提出されました。

【総　　括】

①UJIターン支援や労働力不足の解消に向け、移住政策と地域雇用創出に結び付ける体制強化を望む。

②利用頻度が少ない施設について、その必要性にも鑑み、統合や廃止等の検討を望む。

③人口減少が進む中、将来のまちづくりに対応できる人材育成の推進を求める。

他にも各議員から様々な質問がありました（一部抜粋）

【個人町民税の大幅増加要因】

前年度比で約5,000万円大幅に増加した要因と分析について伺いたい

【スポーツ合宿受入の実績と経済効果】

令和７年度のスポーツ合宿の受入団体数、延べ人数、経済効果はどうか

【地域生活バス、乗り合いハイヤー運行実績】

令和７年度の生活バス路線（美留和線・川湯線）の乗車実績や乗り合いハイヤーの利用・登録実績はどうか

【弟子屈高校への地元進学率・魅力化について】

地元中学生の弟子屈高校への進学率の推移について、新たに始めた支援の効果はどうか

議会の動き

私たちの町議会てしかが

6/3 ～ 9/6

臨時会・全員協議会関係

7月16日	令和８年第５回弟子屈町議会臨時会

議長会関係

5月９日～10日	第77回北海道町村議会議長会定期総会及び議長・事務局長研修会（札幌市）
7月２日～３日	北海道町村議会議員研修会（札幌市）
8月５日	釧路町村議会議長会８月例会（当町）

委員会関係

6月25日	議会広報常任委員会
7月８日	議会広報常任委員会
8月27日	議会運営委員会
	弟子屈町中心市街地及び川湯地区再構築等に係る調査特別委員会

一部事務組合関係

6月18日	令和８年第１回釧路北部消防事務組合議会臨時会
8月10日	令和８年第２回釧路公立大学事務組合議会臨時会
8月18日	川上郡衛生処理組合議会令和８年第２回定例会
8月31日	令和８年第２回釧路北部消防事務組合議会定例会

その他

6月５日	弟子屈町民植樹祭
6月24日	川湯温泉旅館組合定期総会
6月25日	第38回援農の碑記念式
6月26日	弟子屈町地域医療体制構築・多職種ユニット招聘支援業務プロポーザル
	第21回大地塾川湯例会
6月27日～28日	ふるさと会札幌弟子屈会（札幌市）
7月25日	令和８年度弟子屈町戦没者追悼式
7月28日	令和８年度「札幌・大くしろ会」（札幌市）
～８月１日	釧路総合開発促進期成会中央要望
8月５日	日置市産業建設常任委員会行政視察受入
8月６日	第10回ふまねっと交流会
9月４日	弟子屈町子育て支援センター内覧会
9月５日	北海道消防協会釧路地方支部消防団員技能競技大会

弟子屈町議会 YouTube 動画はこちら

次回
令和８年第４回定例会は
12月８日㈫からの予定です。

皆様の傍聴をお待ちしております。



表紙写真募集！

町民の皆さんより表紙写真を募集します。 議会だよりの発行は２、５、８、11月となりますので、その季節にあった弟子屈の自然や景色等の写真をお持ちの方は議会事務局または広報委員の議員までご連絡く ださい。
※写真は選考により採用させていただきます！

議会広報常任委員会



発行／北海道弟子屈町議会（令和８年11月発行）
編集／弟子屈町議会広報常任委員会　委員長　萩原 寛暢　副委員長　川上 椋輔
委員　大道 賞二・板垣　牧
TEL・FAX４８２-２６９５　メール gikai@town.teshikaga.hokkaido.jp